



ビジネストラスト<4289>、MBOにより非公開化へ



ビジネストラストは、MBO（経営陣による買収）を実施し株式を非公開化すると発表した。代表取締役社長の吉木伸彦氏が代表を務めるヨシキ・ホールディングス（東京都世田谷区）が同社に対しTOB（株式公開買い付け）を実施する。ヨシキ・ホールディングスはすでにビジネストラストの株式25.08%を所有する筆頭株主で、TOBにより残りの株式取得を目指す。買付価額は最大で6億4638万円。

ビジネストラストは1990年11月設立で、連結会計ソフト「連結大王」やキャッシュ・フロー計算書作成ソフト「資金大王」などを販売する。M&Aによる事業拡大も展開し、2006年にはシニア関連事業にも参入。しかし、株式市場の低迷や所得水準の低下、競争の激化などにより2010年10月期には当期損失を計上した。そのため、抜本的な構造改革の実施が不可欠と判断し、株主へのリスクを回避するため非公開化を決めた。

買付価格は1株につき3万5000円で、公表前営業日の終値2万3950円に対して46.1%のプレミアムを加えた。買付予定数は1万8468株で、下限は9896株（所有割合34.24%）。買付期間は3月7日から4月18日まで。決済の開始日は4月22日。